

## ① 本町の教育行政について

## (1) 本町の児童生徒の通学路の安全性について

過日の大阪地方の地震により小学校のブロック塀が倒壊した事案では少女が亡くなるという痛ましい結果になり心を痛めました。これを受け文科省は全国の教育委員会へ通学路にあるブロック塀の調査をするように通達が下りていると思いますが本町ではすでにこの件では調査が終了していると思いますが結果について質問します。又通学路すべての安全性は確保できているのか質問します。

## (2) 近年の猛暑、酷暑は軽く30度を超え34, 35, 36度と連日記録を更新しております。これにより高齢者だけで暮らしている世帯でエアコンが無い世帯や、あっても使用していないところでは、熱中症にかかり救急搬送される事案が増加しています、最悪の場合は命を落とす事になりかねないこともあるようです。同じように抵抗力の無い幼児、児童も同様のケースになりかねません。

過日も、他県で校外学習に出かけた小学生が熱中症で死亡するという痛ましい事件がありました。このような事案から小中学校にエアコンを設置するという流れが全国的に起きております。今月10日には長崎市議会各派代表が田上市長に市内全校にエアコンの設置を要望するというニュースがマスコミに出ておりました。ぜひ本町でも小中学校各教室にエアコン設置を実施してほしいと考えますが実現についてどうか質問します。

## ② 人口減少社会について

日本は、今後少子高齢化で人口が減少していく傾向が容易に考えられます。

本町でも今後確実に人口減少が進むと考えられます。そのような時に本町行政にも様々な影響が出てくることは考えられます。例えば税収の減少により町所有の行政資本が運営できなくなることも十分に考えられます。

また、高齢化により行政運営に多額の費用が必要になることも考えなければなりません。

今後このような事態をどのように乗り越えて行政を運営していくのか質問します。

## ③ 給食食材調達について

教育委員会の考え方を質問します。